

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年6月14日

団体名 国際交流事業部会

代表者 村木 和枝

構成員 26 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

岡崎市在住・在勤の外国人と岡崎市民の交流を図ります。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和7年4月 6日	市内(能見通 交差点～乙 川河川敷)	参加された外 国人及び岡崎 市民	岡崎市民等 観客	アジアフレンドシップ隊として、各国 の民族衣装・ハッピー着用で家康行列 に参加しました。
令和7年8月 9日	岡崎市民会 館	参加された外 国人及び岡崎 市民	外国人520 名・岡崎市民 他680名	在住外国人によるステージイベン ト・岡崎北高校。トヨタ自動車技術会 によるワークショップ
令和7年8月 16日	りぶら会議 室・りぶら駐 車場	参加された外 国人及び岡崎 市民	外国人 35 名・岡崎市民 19名	浴衣を着て、地域の盆踊りに参加
毎月一回第二 土曜日又は第 二日曜日の 19時	りぶら調理 室	参加された外 国人及び岡崎 市民	外国人96 名・岡崎市民 176名	日本の家庭料理を紹介し、一緒に食 べながら交流しました。
隔週の日曜日	LICC 研修 室・げんき館	参加された外 国人及び岡崎 市民	外国人親子 7組・日本人 子供118名	あいうえおカルタ・水鉄砲・音楽会 などで一緒に遊ぶ事で日本語を学 び、生活のルール・マナーに触れる ことができました。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

増加している在住外国人さんと、日本の家庭料理と一緒に食べたり、浴衣を着て盆踊りを一緒に踊ったりなど
で、岡崎市民との交流ができました。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

外国人さんと一緒に各行事を行なう事で、交流を深め、市民の方には外国人さんについて理解してもらい、外国人さんには日本での生活のルール等を覚えてもらう一助になれたと思います。